

がんば！！

NO, 6

日本赤十字社新潟県支部

事業推進課事業係



merry christmas !!

いんふおめーしょん

11月

22日 **分水町赤十字奉仕団見学研修会**(長岡赤十字病院)

♪長岡赤十字病院の見学と研修会

⌚ 10:00~12:00

28日 **男性のための介護教室**

(日赤県支部)

♪介護の心遣い、自立を支える体の
移動、車椅子の取り使い等

⌚ 10:00~16:00

29日、12月8日、13日

幼児安全法支援員養成講習会 (日赤県支部)

♪子供に起こりやすい病気への対応と事故防止や万が一の時
の応急手当ての方法等

⌚ 10:00~16:00



12月

3日 **海外たすけあい周知キャンペーン及
び募金活動** (古町十字路)

♪県内の青年奉仕団員が古町十字路
で募金活動！！

⌚ 13:00~14:00



3日、9日、10日、17日 **救急法救急員養成講習会** (中条町中央公民館)

♪応急手当ての方法、人工呼吸、心臓マッサージ等

⌚ 10:00~17:00

6日 **埼玉県赤十字奉仕団委員会との交流会** (長岡赤十字病院)

♪埼玉県の奉仕団委員会のメンバーと新潟県の奉仕団委員会
との交流会と長岡赤十字病院の見学

⌚ 13:30~16:00

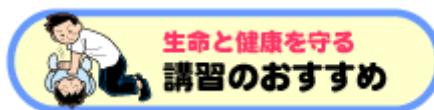


17日

カンボジア地雷犠牲者支援
キャンペーンイベント

(ジャスコ上越店)

- ♪ チャリティーオークションとbingo大会に
青年奉仕団が協力
- ♪ 10:00~16:00



救急法・家庭看護法・水上安全法・幼児安全法の講習会については、
全て記載できませんでしたので、下記にお問い合わせください。

日本赤十字社新潟県支部事業推進課普及係

TEL 025-231-3121



災害救護訓練に奉仕団大活躍！！



平成12年9月14日に行われた日本赤十字社新潟県支部災害救護訓練には、近隣の赤十字奉仕団、赤十字防災ボランティアをはじめ長岡赤十字病院救護班、支部救護班要員、地元行政、消防等多くの協力連携のもと、より現実に即した総合シミュレーション訓練を行いました。

(キャンパス川口多目的広場)

(赤十字安全奉仕団十日町分団の皆さんによる応急手当と搬送支援)



<一口メモ>

長岡赤十字病院には、医師、看護婦長、看護婦2名、主事2名の6人で一班の救護班（医療チーム）を十班編成して、日頃の訓練を通じて災害に備えています。赤十字では救護班を全国の赤十字病院に468班編成しています。

(長岡赤十字病院の救護班が想定した負傷者を屋外に建てた救護所で処置)

昼食は、堀之内町・小出町・入広瀬村・小千谷市の赤十字地域奉仕団により、非常用炊飯袋（ハイゼックス）を使用したご飯と豚汁を非常用炊き出し釜で調理し、訓練参加者に振舞われました。



訓練体験記

訓練を通じてボランティアの必要性を痛感！！

今年の訓練には多くのボランティアの皆さんに参加していただき、私たちの行う医療救護活動にも大変協力していただきました。例年、奉仕団は奉仕団の訓練、救護班は救護班の訓練と、

同じ会場にいながら別々の訓練をし、あまりお互いのことを理解できずに訓練が進んでいると感じていました。



今年の訓練はボランティアの皆さんのが持った技術や知識を実際に目の当たりにすることができ、また私たちが救護活動を行う上でボランティアの皆さんに協力してもらい、スムーズに活動が進むことを実際に体験し、本当に奉仕団の必要性、ありがとうございました。

最後になりますがお昼にいたいた豚汁とご飯、とっても美味しかったです。ありがとうございました。

～長岡赤十字病院

看護婦 小林陽子～



＜訓練に参加した奉仕団のみなさん＞

堀之内町赤十字奉仕団、小出町赤十字奉仕団、入広瀬村赤十字奉仕団

小千谷市赤十字奉仕団、新潟県赤十字安全奉仕団十日町市分団

小千谷市役所無線部赤十字奉仕団、新潟アマチュア無線赤十字奉仕団

新潟救援バイク赤十字奉仕団、赤十字防災ボランティアリーダー・サブリーダー

赤十字奉仕団見学研修会

～体験コースの巻～

支部の見学研修会の中では、支部に来て救急法や家庭看護法、幼児安全法などの講習会が体験できるコースを設定しています。



写真は10月19
日に妙高村赤十字
奉仕団のみなさん
が見学研修会にい
らっしゃって、車
椅子での運搬方法

を体験学習されている様子です。みんなの奉仕団でも、ぜひ支部
に来て講習会の
体験学習をして
みませんか？こ
ちらから講習に
伺うことも可能
です。



～奉仕団とＪＲＣの生徒が一緒になって～

中条町赤十字奉仕団連絡会災害救助訓練

8月20日（日）、中条町で中条町の奉仕団5団とＪＲＣの加盟校の生徒が一緒になって災害救助訓練を行いました。訓練では、様々な種類の奉仕団がそれぞれの特色を生かした活動を展開、またＪＲＣの生徒達が炊出しの手伝いや安全奉仕団から心臓マッサージや人工呼吸の方法を学ぶなど、子供と大人が一緒になって真剣に取り組みました。



災害救助訓練に参加して

～中条・乙・築地中学校ＪＲＣ生徒一口感想文より～

今回の災害救助訓練で、いろいろな体験をさせていただきました。突然の事が起きたときも救急車が来るまでの応急処置の仕方など丁寧に教えて頂いたり、赤十字の詳しい説明をして頂きました。すごく分かり易かったです。自分たちの任された仕事をみんなで進んで手伝いすることができたし、テントもなかなか難しかったけどみんなで協力して建てる事ができました。とても充実感のある一日でした。（3年1組 佐藤 菜緒）



今日、私は災害救助訓練に中条町産業文化会館まで行きました。初めテント作りをするためそれぞれの中学校にわかれ、道具を2～3人で運びました。

その後少し休憩してからテントの戻って、人形が用意してあったので、指導を受けてから皆で救助の訓練をしました。前にやった訓練と同じだったので、楽しく終わりました。それで、それからは何か災害が起きてもあせらずに、この訓練でしたことが生かせるようになりたいです。(1年2組 花野 麻美)

災害救助訓練に参加し講師の先生の話を聞いて思ったことは、赤十字は世界でとても活躍しているんだなという事でした。僕もこれからその名に泥を付かないよう、これから活動をがんばりたいです。(3年3組 飯沼 崇弘)

編集後記

先日、第2ブロック奉仕団委員長会議に支

部委員会の小川委員長さんと神奈川県へ行っ

てきました。いろいろな都県の委員長さんの話を聞きながら、赤十字に対する

熱い思いに触れることができ、感動と感謝の気持ちでい

っぱいになって帰ってきました。現在、本社では21世

紀に向けた奉仕団のあり方について、いろいろな検討が

進んでいます。21世紀まであと少しとなり、これから



どんどんと進む高齢化社会に向けて、奉仕団のみなさん

にどのように地域の高齢者と関わっていただくかが大きな目標の一つです。

最近めっきり寒くなってきたが、どうか体調を崩さないように気を付け

て活動にあたって下さい。ボランティア活動で自分の体を悪くしてしまっては

何にもなりませんからね。自分が一番、活動が二番。

事業係 小原 大介

情報をおまちしています

「がんば！！」は、県内赤十字奉仕団の情報を共有する場です。奉仕団の活動紹介、新聞・広報誌などで掲載された記事ほか地元の美味しいお店、観光スポットなど赤十字に関係あるものないもの何でも結構ですので、できれば写真を添えて当支部まで原稿をお寄せください。また、取材にもまいりますのでお電話もお待ちしています♪

日本赤十字社新潟県支部 事業推進課 事業係

〒951-8127

新潟市関屋下川原町1-3-12 Tel/ 025-231-3121

